



博多あん通信

発行元
博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会
連絡先
〒812-0882
福岡市博多区麦野5丁目22番6-505号
代表幹事 小森 勝輝

2019年(平成31年)

4月1日号
<No.36>

こぶた座 新天町デビュー～防災3びきのこぶた～

3月21日(木・祝) 私共、防災ばなし「こぶた座」は、新天町「みんなで防災」にてパペットによる「防災3びきのこぶた」でデビューさせていただきました。

メンバーは、支部はバラバラですが昨年リーダー会有志4人で結成した気おけない仲間です。

子ども達に防災に関する何か役立つ事を伝えたいと市販のぬいぐるみやパペットを舞台で使えるように直し、出張出来る舞台装置と手作りの道具類を工夫しながら作りました。

この話は昔ばなしの「3匹のこぶた」に強風・火事・地震を織りまぜ、ナレーターのかま博士が防災のアドバイスをするとする内容です。

2月の幹事会で皆様にお披露目し、リーダー会の活動の1つとして承認していただきました。その際、幹事の皆様に貴重なアドバイスをいただき、台本・舞台等の変更・調整を繰り返し、大わらわで本番当日を迎えました。

当日は前日からの雨も上がり、桜の開花宣言も出た日で、暖くなったこともあり、人の出も良かったおかげで満席でした。立ち見も出るほどの客席に、私共一同緊張と幸せが合わさった時間でした。

動物のパペットにしたのが親しめたのか、はたまたよく知っている昔ばなしにしたことが良かったのか、大人も子どもも途中で席を立つ人がいなかったことが嬉しかったです。

「子ども達が目をキラキラ光らせて観てたよ」とか「みんな一生懸命食い入るように観てたよ」等、客席の様子もたくさん教えていただきました。

幹事の皆様からは、「改善が良く出来てる。頑張ったね!」と言われてホッとしました。

今後の活動として、子ども達に関わる要請があれば(日時が合えば)お伺いしたいと思います。また、レポーターも増やして行く予定です。

最後に、このページを下さった広報部の方々ありがとうございます。応援・推薦いただいた方々、練習の場を下さった長尾公民館・春吉公民館の方々へも感謝・感謝です。

そして、もちろん観ていただけた皆様、本当にありがとうございました。

(南支部 菅原 佳子)



あんぜんあんしんフェア in 香椎浜～最後の開催～

3月2日(土) イオンモール香椎浜にて「第6回あんぜんあんしんフェア」が開催され、リーダー会としては東支部が担当しました。

今回は雨水レンジャー隊が学会のため参加出来ず寂しく思っていたのですが、430名を超えるスタンプラリー参加者があったとのことで、イオンさんの集客力のお蔭で成果を上げることが出来ました。

リーダー会のブースでは、紙芝居と腹話術は勿論ですが、トイレ対策のコーナーにはお客様がひっきりなしで来場され、配布資料が不足し、30枚を慌ててコピーした程でした。

「防災どんたく」が今年で終了するとのことで、「あんぜんあんしんフェア」も今回を以って無くなると聞いており、集客力がある場所での啓発の機会が、失われることは大変残念です。支部として何とか継続できる方策を、探っていきたいと思えます。

(東支部 城下 邦芳)

みんなで防災～減災を考える～

新天町サンロード時計台広場にて防災・危機管理課、応急手当普及の会、气象台、リーダー会で体験イベント(減災を考える)を実施。今年は腹話術、人形芝居も新登場! 市民参加者も「難しそうと思ったがやってみたら興味深く良い体験が出来た」

「AED、津波体験が印象的」「ロープワークが為になる、何度も挑戦できた」「紙芝居にびっくりした帰宅し孫にも話します」「防災士試験を受けたくくなりました」「AEDは遠い存在だったが自分にもメインでなくても手伝える事があるとわかった」以上参加者の感想です。

腹話術、人形劇も可愛く声も良く通り笑ったり、ギョッとしたりしながら引き込まれ夢中で聞く子どもたち、大人も心にスーッと入る内容で好評でした。当日は日和も良く沢山の市民の方々の目に留まり素晴らしい成果を成し私達も達成感に満たされました。継続は力なり! 来年?も頑張ろう!

(中央支部 小田 ゆう子)



リーダー会の活動とは～活動研修会を開催しました～

新規に入会された皆さん10名（第14期生及び13期生）に参加いただき、第1回活動研修会（2回講座）を3月10日（日）に開催しました。

小森会長による基調講演・オリエンテーションでは、改めて本会の発足と目的、および活動経過を説明いただくと共に、災害時の状況によって命を守るための柔軟な判断力をつけてもらうために、スポーツ選手の育成を例にコーチングを基本に参加者の気付きを促す防災講座を実施していることが説明されました。続いて、「自分の命は自分で守る」と題してクロスロードゲームを体験していただき、講師の平山事務局長より講座の進め方とファシリテーターの役割について説明がありました。

活動部会としては、各支部に受講生をフォローいただき、新人のみなさん全員がオレンジジャンパーを着て実践デビューされることを期待しています。（活動部会 浦野 正幸）



西区泉けやき町内会 DIG の報告～水害を想定して～

2月24日（日）のDIGが、西支部今年度の最後の活動になりそうです。全国各地で数々の自然災害が発生しています。いつ我々のそばで起こるかもしれません。こういう思いをみなさんにどのようにしたら意識してもらえるのか、また備えの大事さを伝えられているのか、悩みながらここまでできましたが、これもリーダー会の一つの役割だと思います。

当地（泉けやき町内会）は西区と糸島市の隣合わせの場所であり、瑞梅寺川の流域に広がる、平坦な標高が低い区画整理された住宅地です。過去に堤防決壊による氾濫の被害があったこともあり、水害をイメージしたDIGを行いました。

岡山真備町水害の教訓、情報の収集、早目の判断、自分のいのちは自分が守る行動とは何か？みなさんと考え防災意識をたかめていきました。（西支部 東島 弘）



千早校区防災講演会～子育てママの防災～

3月2日（土）、千早校区自主防災講座にて『地震と身近な災害から家族を守る普段の備え』というテーマで、小学校低学年の児童及びその親に向けて講演会を開催しました。

子ども達が飽きないようクイズを取り入れたり、短い動画を入れたり工夫をしました。地震からいのちを守るポイントとして、ものが「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所を瞬時に判断し、安全を確保することを伝え、「もし今だったらどうする？何が危なそうかな？」と一緒に考えました。

子ども達から「テレビが飛ぶかも」「キャスターがついた台が動く」「スピーカーが落ちそう」などの声が上がりました。「こんな風に時々想像ごっこをして、自分を守る力を普段から磨いておいてね。」と伝えました。また、校区から「集合住宅が多い地域で考慮すべきことは？」との課題リクエストがあったため、国土交通省作成動画『災害時のトイレ、どうする？』を視聴し、大地震の後には、水洗トイレの使用を控え、設備の安全が確認できるまでは非常用トイレを使用するよう説明しました。トイレの備えの重要性については引き続き、各地でお伝えしていきたいです。

（東支部 黒屋 文）



避難所サポートチーム・福岡～第4期養成講座に参加～

第4期養成講座に、養成講座修了者としてリーダー会から3名が参加しました。今期の受講者は14名で、3期までの修了者と合わせて80名となります。NPO さくらネットの石井さん、藤澤さん、山崎さんを講師に迎え、過去の災害時における避難所の実情と課題、サポートチームとしてどのような心構えで関わっていくか等の講義の後、避難所の運営時の課題について3班に分かれ討議しましたが、講師の石井さんから「一目で分かる情報伝達しやすい掲示板を作っていくことを福岡の特色としては？」と提案がありました。（研修部会 正本 博士）

トピックス ～これからの活動にご興味がある方は事務局までご連絡ください～

* 各種講座活動状況（3月末現在）

<出前講座>	実施講座数	28回
<地域活動アドバイザー>	実施講座数	44回
<防災教育アドバイザー>	実施講座数	2回
<単独事業>	実施講座数	26回
	合計	100回

* 活動研修会（14期生対象）

4月20日（土）15:00から17:00 場所：あすみん 内容：HUG 訓練

* 2019年博多あん・あんリーダー会定期総会

5月19日（日）14:00～16:00 研修会 16:00～17:00 懇親会 17:30～19:30

* 「避難所サポートチーム福岡」

養成講座 5期生募集 第1日目5月11日（土）10:00～16:00 第2日目調整中

フォローアップ研修（修了生対象）6月16日（日）時間場所未定（事務局長 平山 光典）

当仁校区避難所開設訓練～避難所開設訓練～

3月2日（土）当仁小学校体育館（中央区）において、230名（地域住民180名運営側50名）が参加し、避難所開設訓練が実施されました。今回は夜間避難所開設の設定で、暗幕を張り、防災倉庫の発電機や大きなランタンを使用し、夜の避難所の雰囲気を経験しました。

初めは発電機の使い方がわからず、手間取った方も多く、運営副本部長は「体験しておくことの重要性を痛感した」とのこと。会場では4グループに分かれ、消防団が指導する心肺蘇生とAED、リーダー会が指導する段ボールベットと段ボールトイレの説明・実演を行いました。

段ボールベットはベットとしての使用だけでなく腰掛として使用することなどを説明しながら組み立て体験を実施。段ボールトイレも組み立て体験を実施しました。体験者からは、「使いやすく、体が楽」との意見や、凝固剤の購入先の質問などがあり有意義な訓練となりました。

（中央支部 平山 光典）

編集後記

平成最後の広報誌を無事刊行することが出来ました。リーダー会会員の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝いたします。

博多あん・あん通信に関して要望等がありましたら広報担当者にご連絡ください。

広報部長 陣内 圀弘（東支部）

